

2023年5月22日（月）

13:00~14:00 プレオープン（開店前オープン）

14:00 オープン

第18回 本日の話題提供者

2023年5月22日

さいたま市民の会リモートカフェ

話題提供

42年間の銀行労働者

さいたま市南区在住

水越 基之

さいたま市南区市民のリモートカフェ

2023年5月22日（月）

13:00~14:00 プレオープン（開店前オープン）

14:00 オープン

第18回 本日の話題提供者

水越 基之 さん

42年間の銀行労働者

さいたま市南区市民のリモートカフェ

4 2年間の銀行労働者

水越 基之

mizukoshi.motoyuki@icloud.com

昭和10年頃の日本は？世界は？

1935 (昭和10年) 世界主要都市の人口…？

昭和11年発行の世界地図は？

ニューヨーク (NY)	693万人、
ロンドン	423万人、
パリ	289万人、
東京	588万人、
上海	326万人

都 市 所 在 人口		都 市 所 在 人口	
萬人		萬人	
ヨ	ロ - マ(イ タ リ -)	タ	シ ケ ン ト(ソ ヴ ィ エ ト 聯 邦)
	113.3		49.1
	ジ ャ ノ ア(")	チ	フ リ ス(")
	63.8		40.6
1	チ ュ - リ ン(")	バ	ク - (")
	62.4		71.0
	ミ ラ ン(")	バ	グ ダ - ド(イ ラ ク)
	105.4		18.0
	ネ - ブ ル ス(")	テ	ヘ ラ ン(ベ ル シ ア)
	87.8		36.0
ロ	ヴ ェ ニ ス(")	カ	ル カ ッ タ(イ ン ド)
	26.0		148.6
	ブ カ レ ス ト(ル - マ ニ ア)	デ	リ - (")
	64.0		44.7
バ	ア テ ネ(キ リ シ ャ)	ボ	ン ベ - (")
	39.3		116.1
	ブ ダ ペ ス ト(ハ ン ガ リ -)	ハ	イ ダ ラ バ - ド(")
	106.1		46.7
	ウイ - ン(オ - ス ト リ ア)	マ	ド ラ ス(")
	187.4		64.7
洲	ブ ラ - グ(チ ェ コ ス ロ ヴ ァ キ ア)	コ	ロ ン ボ(セ イ ロ ン)
	84.9		28.4
	ニュルンベルヒ(ド イ ツ)	バ	タ ヴ ィ ア(ジャ ヴ ァ)
	41.0		26.0
	ミュンヘン(")	マ	ニ ラ(フィリピン)
	73.5		34.1
	マ グ デ ブ ル グ(")	ラ	ン グ - ン(ビ ル マ)
	30.7		40.0
	エ ッ セ ン(")	シ	ン ガ ボ - ル(海 峽 植 民 地)
	65.4		35.0
	ブ レ ス ラ ウ(")	バ	ン コ ク(シ ャ ム)
	62.5		55.0
	ベ ル リ ン(")	廣	東(中 華 民 國)
	424.3		86.1
	ハ ン ブ ル グ(")	香	港(")
	112.9		37.3
	ケ ル ン(")	上	イ ク ト リ ア)
	75.7		325.9
	ド レ ス デ ン(")	南	京(")
	64.2		101.3
	ライプチヒ(")	杭	州(")
	71.3		50.7
	コベンハーゲン(デンマルク)	漢	口(")
	83.1		74.3
	ストックホルム(スウェーデン)	重	慶(")
	52.6		63.5
	ゲテボルグ(")	北	平(")
	25.5		149.7
	オスロ(ノルウェー)	天	津(")
	25.3		133.4
	ヘルシンキ(フィンランド)	大	連(關 東 州)
	27.2		37.7
	ロ ヅ(ポーランド)	哈	爾 濱(滿 洲 國)
	63.9		41.3
	ワルソー(")	新	京(")
	122.5		14.1
	モスコ(ソヴィエト聯邦)	奉	天(")
	366.3		39.9
	レニングラード(")	東	京(日 本)
	277.6		587.6
	オデッサ(")	大	阪(")
	49.7		299.0
	ゴルキー(")	京	都(")
	45.2		108.1
	ハルコフ(")	名	古 屋(")
	65.4		108.3
	キエフ(")	神	戸(")
	53.9		91.2
	ウラジヴォストク(ソヴィエト聯邦)	横	濱(")
	19.0		72.0
	オムスク(")		
	22.7		

不 許 複 製

著 作 權 所 有

四 訂 新 選 詳 圖 世 界 之 部

昭和八年十二月二十三日印刷
 昭和九年二月七日訂正再版印刷
 昭和十年七月十九日修正三版印刷
 昭和十一年一月一日訂正四版印刷

昭和十一年七月廿八日 修正五版印刷
 昭和十一年七月卅一日 修正五版發行
 昭和十一年十二月二日 修正六版印刷
 昭和十一年十二月五日 修正六版發行

著 作 者 守 屋 荒 美 雄
 東京市神田區西神田一丁目三番地

發行者兼 株式 帝 國 書 院
 印刷者 會 社
 代表者 增 田 啓 策

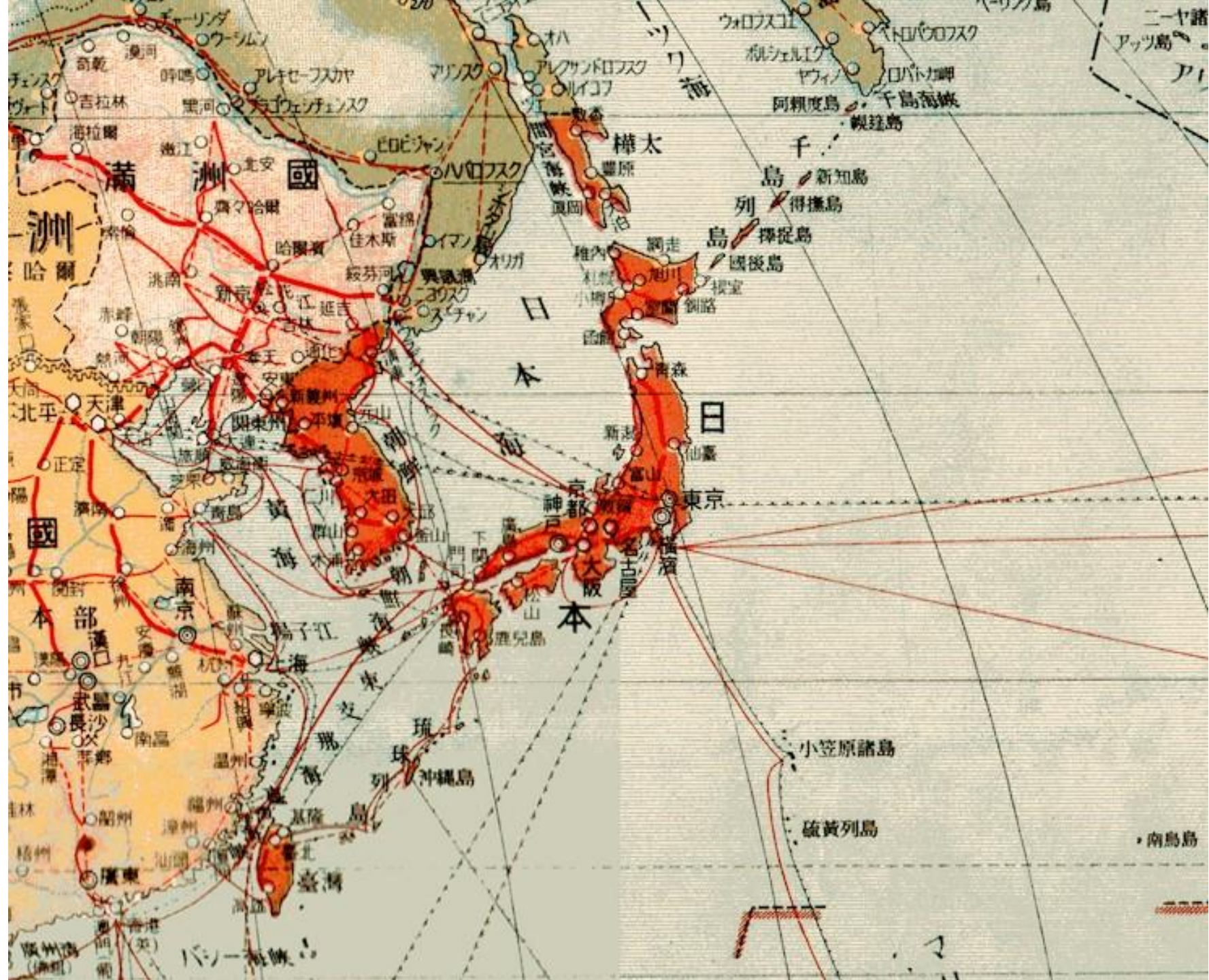
製圖彫刻 川 俣 鐵 也
 印刷所 仙 葉 印 刷 所

定 價 金 壹 圓 參 拾 錢

發 行 所 株式 帝 國 書 院
 販 賣 所 會 社
 振替口座東京六七〇一四番
 電話 九 段 (33) 4126-9

關 西 大 阪 市 東 區 橫 堀 四 丁 目 三 番 地
 販 賣 所 三 宅 莊 藏 書 店
 振替口座大阪六九番
 電話 本 町 1636番

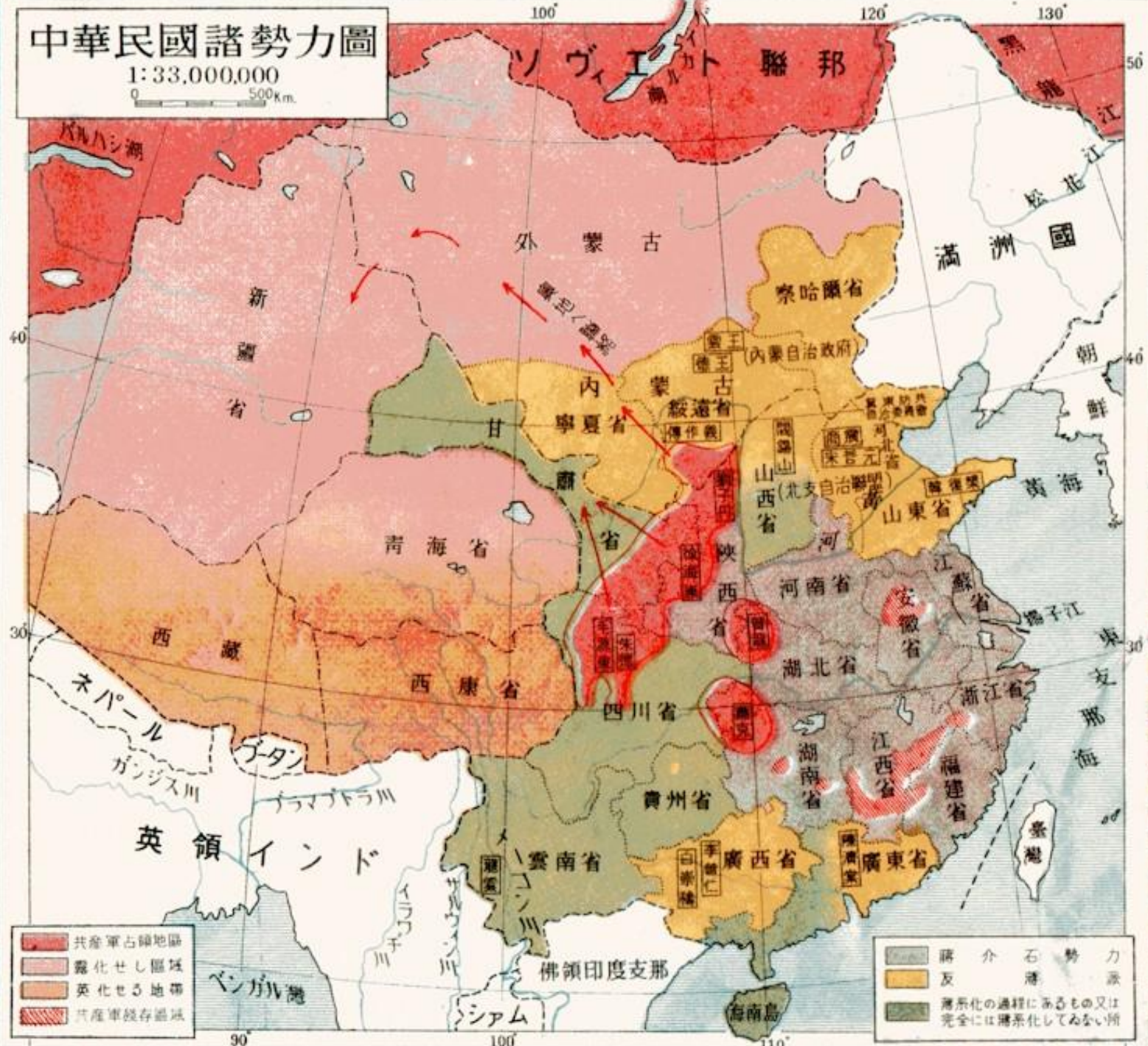
水
越
一
部



中華民國諸勢力圖

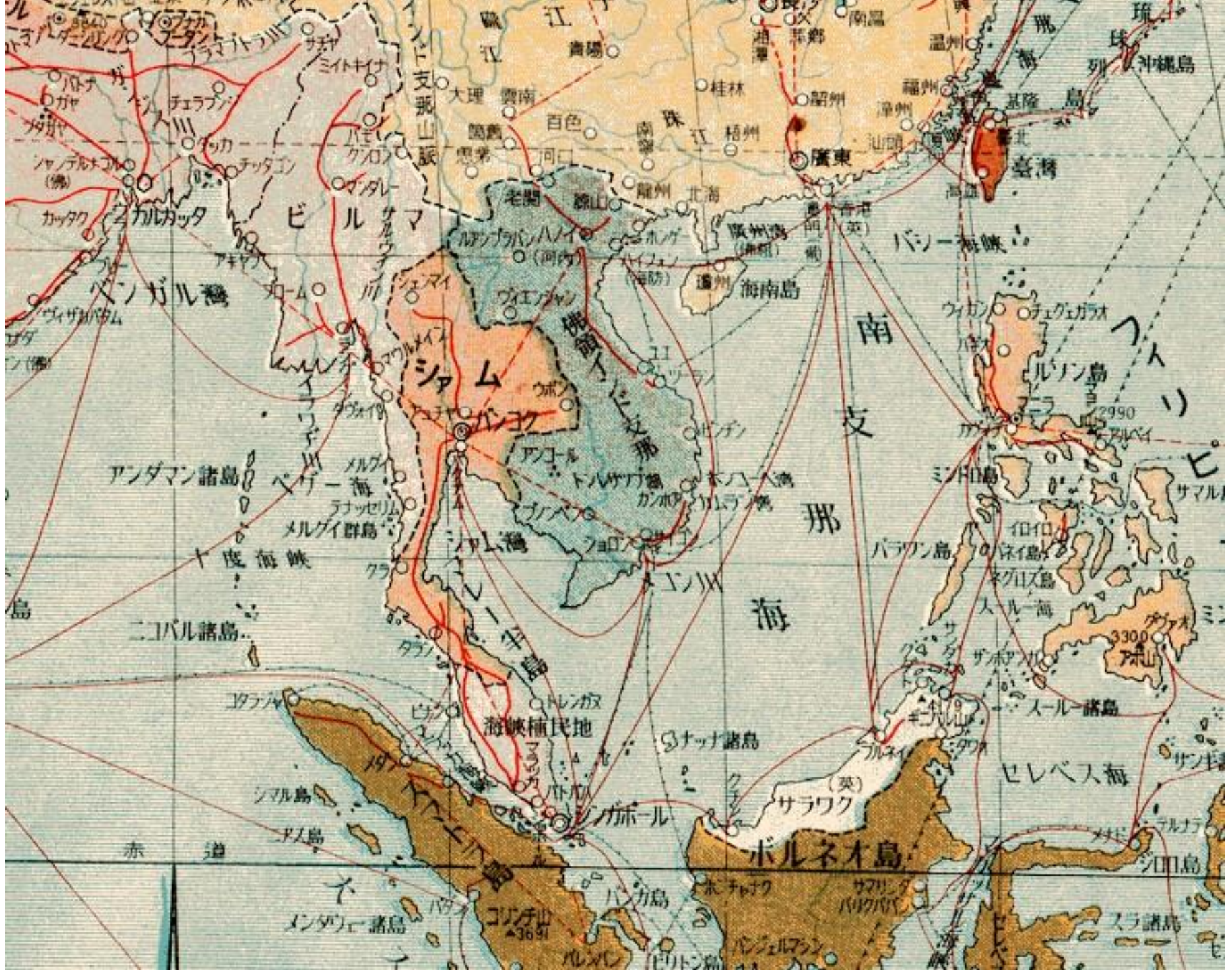
1:33,000,000

0 500km



- 共産軍占領地区
- 霧化せし區域
- 英化せる地帯
- 共産軍残存區域

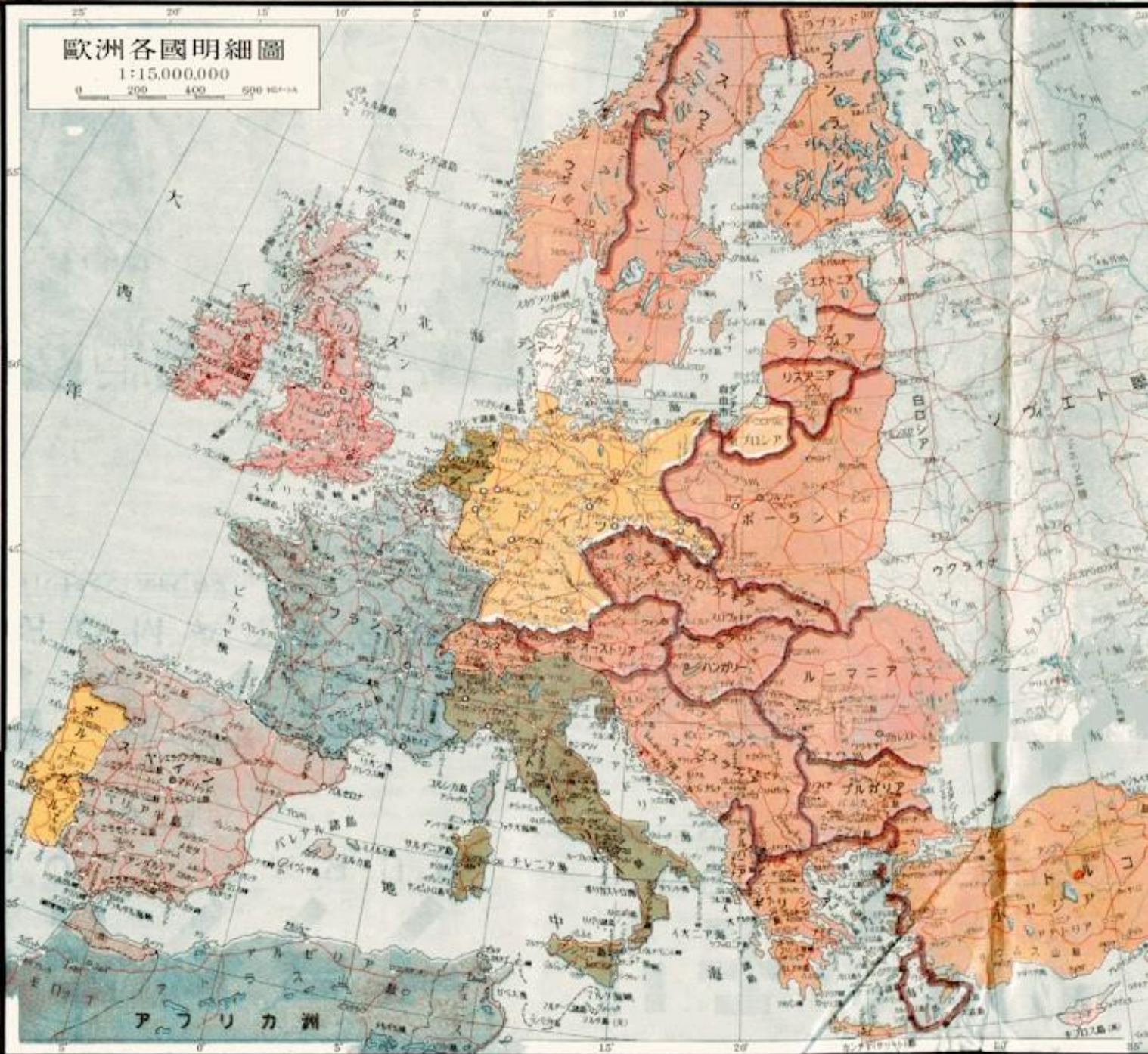
- 蔣介石勢力
- 反蔣派
- 蔣介石の過程にあるもの又は完全に蔣介石化してゐない所



歐洲各國明細圖

1:15,000,000

0 200 400 600 1000 KM









社会的出来事

- 1963年 銀行某支店で3千万円なくなる
ケネディ暗殺の尼崎で聞く
船木一夫高校3年生ヒット
新千円札発行、新旧札の分類大変
- 1964 東京オリンピック
記念コイン仕事を抜け出し他行に並びお目玉
池田病氣退陣
フルシチョフ失脚
- 1965 山一証券、サンウエーブ倒産、40年不況
戦後初めて国債発行
- 1967 ポンドショック
美濃部革新都政誕生
- 1971 ニクソンショック、金との交換停止
- 1973 為替相場変動制に移行
第一次オイルショック
- 1975 ベトナム戦争終結

- 1980 外国為替管理法自由化、実需原則の撤廃
マル優制度廃止、貯蓄から投資へ
第二次オイルショックの影響で
1982までスタフグレーション発生
レーガン、サッチャー、中曽根による新自由主義へ
- 1985 プラザ合意のより2年間で円ドルは240円から120円へ
- 1987 NTT上場
ブラックマンデー発生
- 1990 バブル崩壊日経平均株価半値に
三井、太陽神戸合併
- 1997 金融、証券市場改革ビックバンスタート
アジア通貨危機発生
北海道拓殖銀行、山一証券倒産
- 1998 日債銀、長銀倒産
主要銀行に国家資金注入
- 2001 三井、住友合併

ブラックマンデー？

1987年10月19日にニューヨーク株式市場で起きた史上最大規模の大暴落のことをブラックマンデーと言います。世界恐慌を引き起こした1929年10月24日のブラックサースデー（下落率12.8%）を上回り、この日はダウ30種平均の終値が前週末より508ドルも下がり下落率は22.6%となりました。この暴落は世界中に波及し、翌日の日本平均株価は戦後最大の下落率14.9%を記録しました。

42年間の銀行労働者

1963年

三井銀行東京支店に就職。

出納、為替課に従事。出納課長はかつて組合の大変な活動家だったことを後日知る。

海外勤務を目指して英会話教室に通う。

日米会話学院への派遣テストに合格し仕事を離れて通う。

1966年

銀座支店に転勤、外国係に配属。

組合の下部組織、青婦人部の分会長と組合の代議員に選ばれる。

1968年

雷門支店に転勤、外勤の得意先係の拝命を断り、内勤を希望。

仲間を増やし、上司から「君が支店に来てから組合が強くなった」と言われました。

青婦人部の常任幹事にもなりました。

組合潰しのため銀行が提案したレクレーション運動も葬りました。

1970年にバンコク支店転勤の発令を受けましたが、組合に対する攻撃だとの声を受け転勤を受けられませんと断りましたが、会社にとって転勤の人事権は絶対であり、結局受け入れ転勤に応じました。

以来約6年勤務しました。

いろいろなことがありました。

ベトナム戦争中でベトナムの隣国であったタイには米国の陸軍、海軍の基地があり、サタヒップの海軍基地にはB52が駐機、そこからトンキン湾までは1時間の距離です。SEATOに加盟していたタイから農村部の青年を中心に戦争に駆り出されました。

都市部の青年には徴兵はなかったようです。戦争が身近に感じた。

1975年4月30日の米軍、南ベトナム敗北時から数日のバンコク市内は異様な緊張感が漂った感じでした。

日系商社の代表が支店に現れて、サイゴンから逃げてきたサイゴン代表者が金庫を使いとのことで、応諾しましたがドル紙幣を無造作に金庫に詰め込んでいることを目撃し、ああこれが祖国を捨てることかと複雑な気持ちでした。

終戦前に読売新聞のバンコク特派員が来られ、ベトナムの特派員がダナンで行方不明になったので探しに行くと。特派員の大変さを痛感。

横山ノック、山口洋子、今村昌平さん等有名人も来ました。

すでにタイでは完全週休2日になっていて、よく遊びました。

ゴルフ、ボーリング、映画鑑賞当時有名だったパタヤ海岸にもよく行きました。

映画「戦場にかける橋」で有名なクワイ川に行く途中、自動車を起こし一命を取り留めた。

取引先が倒産しその処理が言葉の問題から大変でした。その後倒産した安宅産業も担当していました。

1976年蒲田支店に転勤、京浜工業地帯の中心地で電子部品、金型等の取引先を担当しました。

融資、外国為替の兼務で大変でした。

人事評価は低く抑えられ毎年後輩に抜かれていきました。この頃地方銀行の行員が時間外手当を調査役(最下層の管理職)に支給しないのは労基法違反と裁判を起こし勝訴した

。
このため三井銀行の調査役にも時間外手当を支給することとなった

。
同時に時間外手当を正当につけさせないサービス残業が横行するきっかけとなった。

1982年上野支店に転勤、エセ同和に取引先が巻き込まれ、その影響で彼らが支店に来て大変でした。

ある時取引先が残高不足となり、入金依頼に行ったところ代表者の姿がなく、素性のわからない人物がたむろし、代表者が暴力団の企業舎弟に会社を売ったことがわかりました。

会社はキオスクに納める仕事をしており、暴力団が狙ったのでしょう。

1986年

証券会社に出向し、NTT上場にも立ち会いバブルの膨張と弾けを経験。

仕事では投信の販売、債権、為替のディーリングを経験。金融派生商品のデリバティブ、株のオプションも実際に手を染めた。

当時銀行では子会社を含め本来融資が禁止されていた投機資金、不動産購入資金を融通しバブル発生の一翼を担った。

4年間在籍しそのまま証券会社に転籍することを勧められたが、証券会社は虚業と感じていたので銀行に戻った

1991年

証券界の洲の日本橋支店に転勤、46才になっており、若い行員と同じようにノルマに追われ厳しかったが、年の功で乗り切った。

外国為替と与信を担当したが、ある時支店長からある取引先の与信をこれ以上増やすなと言われたが、大丈夫ですと突っ張ってかなり貸し込み、返済されるまでちょっと心配でした。

証券会社時代為替ディーリングで1千万ドル(12億円)のポジションを持った経験が作用したかもしれません。

1994年

**最後の在籍となった外為センターに転勤、11年いたほとんどを海外向け送金に従事しました。
いろいろなことがありました。**

**当時のグルジアに送るべきものをアメリカのジョージア州に送ってしまったこと。
(スペルが全く一緒)**

ニジェールに送るところをナイジェリアに送ってしまい、フランス経由で送られているため、フランスに電話し、さらにナイジェリアに電話をしましたが、フランス語圏で英語が通じずダメでした。(両国はスペルわずか一字違いです)

当時中国には英語が通じず、中国に語学研修に行ったスタッフに交渉をお願いした。

またある時錦糸町支店の外為から電話ですと女子行員に言われてたところ「警視庁外事課ですが．．．」と言われて頭が混乱。

後でわかりました。

警視庁を錦糸町と、外事課を外為と聞き間違いだったことが．．．。

ヨーロッパへの連絡は夕方6時以降、アメリカ西海岸には翌日早朝にと大変でした。

残業削減のため、上席から時差出勤の要請があったが仕事がやりづらくなるため私は反対した。

組合執行部が来る前日上席より組合総会で反対しないでくれと言われたが、労基法違反であり、当日は私は反対の立場から発言し反対を貫きました。

当時銀行では51歳が実質退職年齢となっており、私も51才での退職強要を2回受けましたが、断り60歳まで銀行籍に留まりました。

最後まで銀行の言いなりになりませんでした。42年間の銀行員生活は人間関係に恵まれ、融資、外国為替、証券、海外店と仕事にも恵まれ、銀行で学んだことが役に立っています。